

応募作品一覧

注：企画概要は企画書段階のものなので、金大生のチームから美大生へ参加を呼び掛ける形で書かれている場合があります。また、最終形と多少異なる可能性があります。

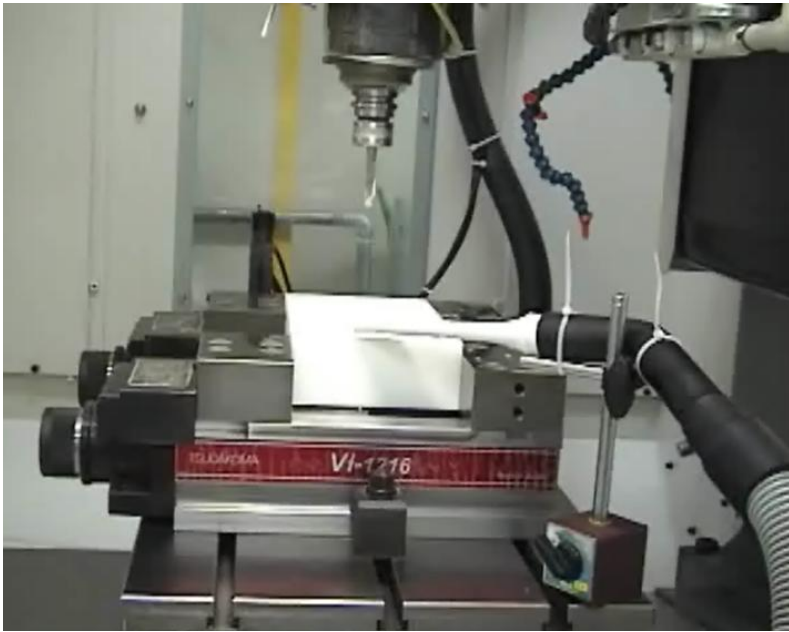
【プロジェクト名】フォーミュラカー ボディワーク ～Formula SAE rules に則った美観と安全性の両立～

【チーム構成】金大・機能機械・B 4×3名＋金大・機能機械・B 3×2名＋美大・製品デザイン・B 2×2名

【企画概要】F1を始めとするフォーミュラカーは近年その美観と人気の高さを利用して環境保護や各種チャリティーなどを行うためのツールとして注目されている。本プロジェクトでは自動車の衝突解析を行い車輻先端部に衝撃吸収構造を持たせることによりドライバーの安全性を確保しつつ、美しいデザイン、カラーリング、メッセージ性を持ったフォーミュラカー用のボディを設計し模型の制作を行うことで、安全で豊かな社会環境の実現に貢献できる方法を探る。金沢大学工学部のメンバーには意匠面での車輻デザイン、カラーリングについて明るい者が少ないため、自動車デザインに興味がある金沢美術工芸大学の方の参加を期待している。

【発表会で用いたイラスト等】





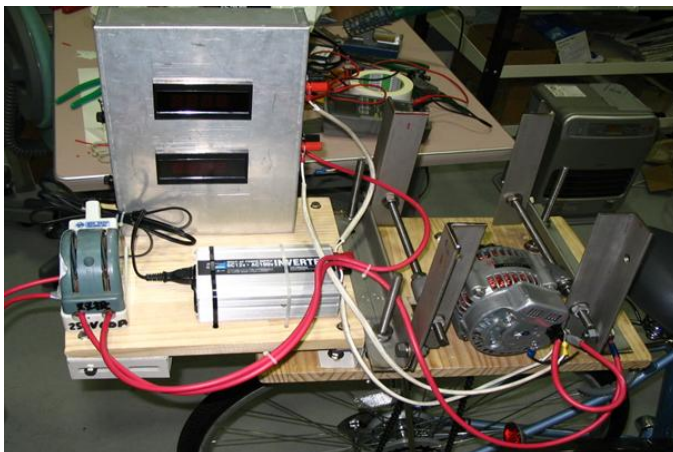


【プロジェクト名】 Yes, Wii can! ～自転車によるエネルギー発生からエコを感じるシステム開発～

【チーム構成】 金大・電気電子・B 4×5名+美大・製品デザイン・B 2×2名

【企画概要】 近年、エネルギー問題が騒がれており、『エコ』という言葉をよく耳にするようになった。『エコ』が注目されるようになり、例えば家電量販店に行くと、消費電力低減などエコをうたった商品をよく見かける。テレビのコマーシャルにおいても、「よりエコな物に買い換えましょう」と言っているのをよく見るようになった。しかし、企業が『エコなモノ』を開発したとしても、最終的にそのモノを使う立場の人の意識が変わらなければ本当の『エコ』とはいえないのではないかと考えた。そこで我々は本プロジェクトの大きな目標として、『エネルギーの重みを知ってもらおう』ということ掲げる。実施する内容として、普段消費しているエネルギーを自分の体を使って発生させる。自転車と発電機を用い発電を行う。その電力をもって電化製品を動かす、日ごろ消費しているエネルギーの大切さを体感してもらう。

【発表会で用いたイラスト等】





eco bottle

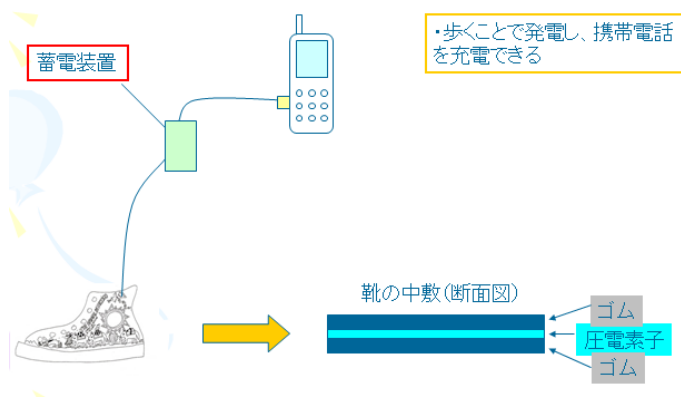


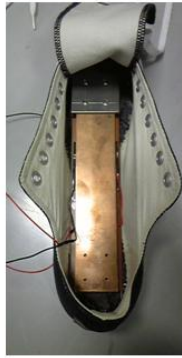
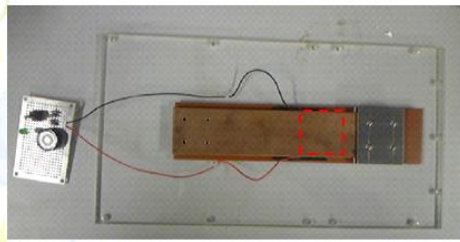
【プロジェクト名】万歩くん（装着型充電器の開発）

【チーム構成】金大・人間・機械専攻・M1×2名+金大・人間・機械専攻・M2×2名+美大・製品デザイン・B2×2名

【企画概要】（背景）現在の持ち運びできる電子機器（携帯電話、iPod など）はものすごく便利で携帯電話などはほとんどの人が持っている。最近はワンセグ、お財布ケータイといった機能も加わり、ますますハイテク化していくなかで電池の消費量が問題になってくる。そこで本製品は歩きながら自家発電をし、携帯等の電子機器をいつでも充電できるものを開発する。（作品）万歩くんは装着型発電機で靴の中敷として靴に装着することができる。その中敷の素材は合成樹脂で2枚の合成樹脂の間にシート状の圧電素子が入っており、一歩歩くごとに発電できるというものである。中敷にはコードがついていて、そのコードをズボンから通すことによってポケットで歩きながら充電できる。端子は携帯用、iPod 用とつけ変えられる。

【発表会で用いたイラスト等】





LEDが点灯！！



充電可能！？

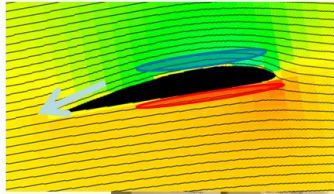


【プロジェクト名】 空気抵抗削減に着目した飛行機模型の製作

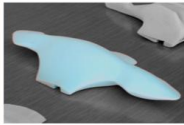
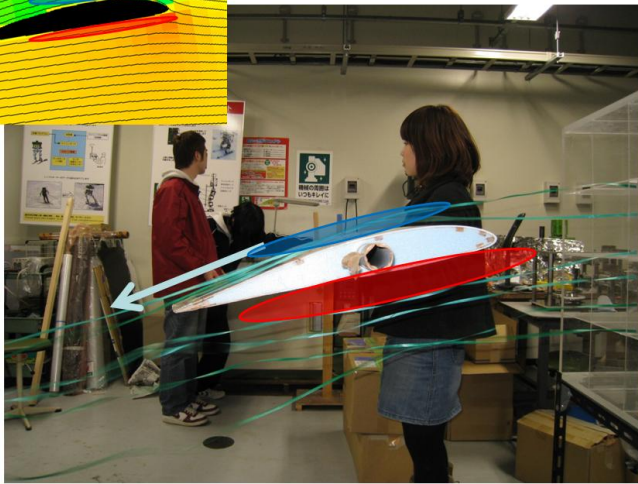
【チーム構成】 金大・人間・機械専攻・M1×4名+金大・土木建設・B3×1名+美大・製品デザイン・B2×2名

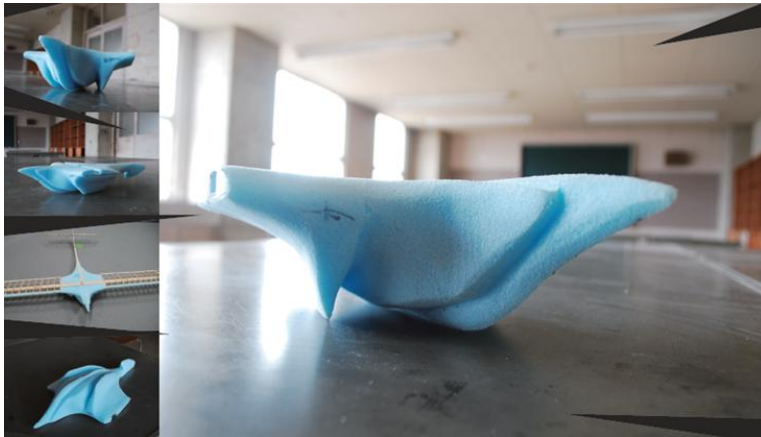
【企画概要】 私たち鳥人間コンテスト同好会は、毎年琵琶湖で開催される鳥人間コンテストに出場するための滑空機を製作している。このプロジェクトでは、今日、旅客機等の排出ガスによる地球温暖化が懸念される中、私たちの滑空機製作のノウハウを生かし、空気抵抗を削減することによって、滑空機の性能を伸ばすことを目的としている。このノウハウを大型旅客機に活かせば、燃費の向上と排出ガス削減につながると考えている。この空気抵抗は、主に、胴体と翼の結合部にあるとされている。そこに工夫を施したデザインで、空気抵抗の少ない滑空機の模型を制作し、シュミレーション・実験を行う予定である。

【発表会で用いたイラスト等】



正圧
負圧



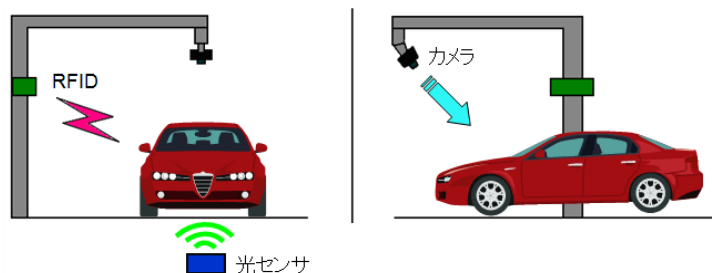


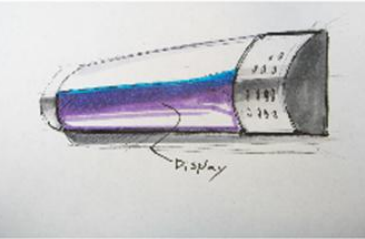
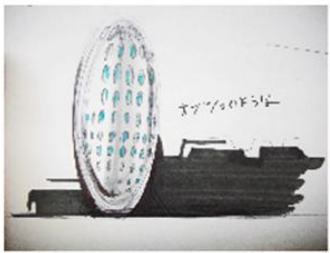
【プロジェクト名】RFIDによる駐車場の出入り管理システムの開発

【チーム構成】金大・情報システム・B 4×1名+金大・電気電子・B 4×1名+金大・電子情報専攻・M 1×1名+美大・環境デザイン・B 2×1名+美大・製品デザイン・B 2×2名

【企画概要】RFID(Radio Frequency Identification)とは、電波を利用した認証技術の総称で、タグやラベル状に加工されたアンテナ付 IC チップをモノに付与し、そこに記憶された情報をリーダー・ライタと呼ばれる装置で読み取ることで、物体認識などを行おうとするものです。身近なものでは、北鉄バスで利用されている ICA が例として挙げられます。今回我々は、その技術を駐車管理システムに応用しようと考えています。美大生の方には、このタグを搭載した IC カードのデザインを担当していただきたいと考えています。

【発表会で用いたイラスト等】





【プロジェクト名】金沢総ブロガープロジェクト

【チーム構成】金大・情報システム・B 4×1名+金大・情報システム・B 2×1名+金大・電子情報専攻・M 2×1名+美大・視覚デザイン・B 2×1名

【企画概要】近年、情報発信の手段としてブログを用いることが一般的になっており、自身のブログを所有する大学生も少なくありません。本プロジェクトではそれらの学生の一部（および職員）を紹介するブログポータルを開設し、また、学内のブログサービスを開設することにより、学内ブロガーの普及を促進します。本プロジェクトは以下の 2 つのシステムで構成されます。

- ・ブログポータルシステム（リンク集）
- ・ブログサービス（レンタルブログ）

本サービスは Web サービスですので、美大生の方には Web デザインをお願いします。プログラミングは我々金沢大学メンバーにお任せください。

Web オーサリングツールを用いた Web デザインの経験がある方、ソフトウェア UI について詳しい方の参加をお待ちしております。

【発表会で用いたイラスト等】



❖ 個人用ページ:あとから編集も可能



The screenshot shows a web browser displaying a personal page titled '小野のページ' (Ono's Page). The page has a green header with navigation tabs: 'ブログ' (Blog), 'アルバム' (Album), 'リンク' (Link), 'ひとこと' (One thing), and 'ホームページ' (Homepage). The main content area is a corkboard-style editor. Annotations include:

- ポイント** (Point): A green box pointing to the top right of the page.
- ①画像も載せることができる** (① Images can also be uploaded): An orange arrow pointing to an image on the corkboard.
- ②記事の追加** (② Article addition): A blue arrow pointing to a text box on the corkboard.
- ③配置を自由に変更できる** (③ Configuration can be changed freely): A blue arrow pointing to a red crosshair icon on the corkboard.

❖ 個人ページ:写真を集めて見る



The screenshot shows a photo gallery interface. It features a grid of photos and a 'Highslide JS' gallery view. Annotations include:

- 写真を追加** (Add photos): A blue arrow pointing to a photo upload icon.
- Highslide JSを用いて写真の閲覧がスライズできる** (Using Highslide JS, photo viewing can be done in a slide): A blue arrow pointing to a photo in the gallery view.

【プロジェクト名】 FeliCa を活用した学生証、入館管理カード、ポイントカードを一体化した学校向けポイントサービスの構築 ～金沢大学ポイントサービスはじめました～

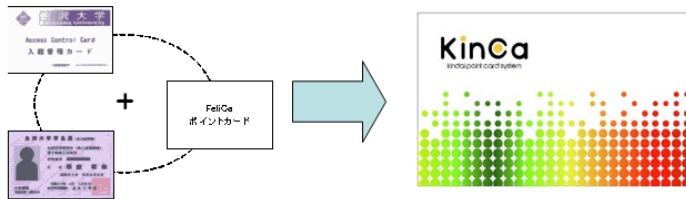
【チーム構成】 金大・電子情報専攻・M1×2名+美大・製品デザイン・B2×3名

【企画概要】 背景として、学生の学内行事への関心が低いことや地域と学生の関係が希薄であることが挙げられます。そこで私たちは、学生の活動をより活発にするため、学生証にポイントサービスを付加することを提案します。技術的には、学生証に北鉄の ICa に代表される FeliCa を組み込み、FeliCa 固有の ID とポイントを管理するデータベースを作成します。このシステムでユーザーは、タッチするだけでポイントを貯めることができます。ポイントは、学内イベント参加者や賞を受賞した学生などに進呈されます。またポイントは、学内の地域マネーとして利用でき、金沢の施設(21 美など)などの利用券に交換することができます。私たちは、学生をもっと活発に活動できるようなアイデアを一緒に考えてくれる人や学校にポイントサービスがあればいいなと思う人を募集しています！

【発表会で用いたイラスト等】

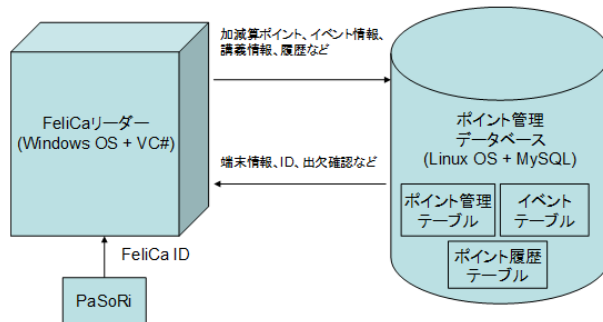


- (従来からある)学生証、入館管理カード、ポイントカードを一枚にした学生証を発行



- 地域通貨の問題点

- コストと携帯性
学生証と一体化することで解決



- FeliCaリーダー
 - Windows OS (による汎用計算機)
 - FUJITSU FMV-BIBLO LOOX U50X/V
 - FeliCaポート "PaSoRi"
 - 開発言語 C#
- ポイント管理データベース
 - Linux OS で動作する汎用計算
 - オープンソースデータベース "MySQL"



【プロジェクト名】マイコンを用いた生活を少し楽しくする組み込み機器

【チーム構成】金大・情報システム・B 3×5名+美大・製品デザイン・B 2×2名

【企画概要】プロジェクト名にもあるように、『マイコンを用いた生活を少し楽しくする組み込み機器』と題し、各々のメンバーがそれぞれのアイデアで、生活を楽しくする電子工作を製作していく。個別のアイデアとしては、『スピーカやLED・液晶表示管を接続しイルミネーションやメロディーを鳴らして楽しませることができる時計』、『入力された音楽によってモータやLEDなどを動かし、視覚的にも音楽を楽しむことのできるスピーカ』、『リモコンの信号を送れば照明のスイッチをON/OFFしてくれる、部屋のどこからでも操作できるぬいぐるみ』などがある。

【発表会で用いたイラスト等】



